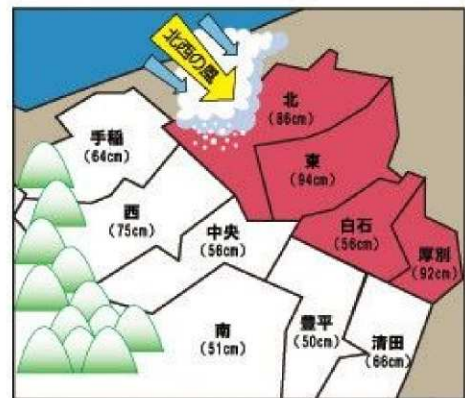


# 1月の大雪について

## 気象状況

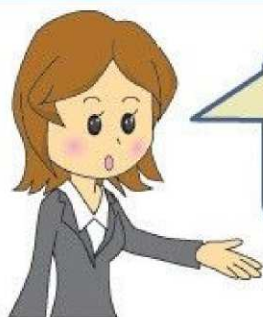
- ・地域による降雪量の差が大きく、1月20日時点においては、降雪量・積雪量ともに北区、東区、厚別区が多く、豊平区、南区が少なくなりました。



【各区土木センター計測値の積雪量 (1/20)】

- ・降雪量の多い区では、1/7から断続的に降雪が続き、特に北区拓北・あいの里地区では、1/9～1/19までの11日間連続で新雪除雪の出動基準の目安となる10cm以上の降雪（最大一日46cm）を記録し、「拡幅除雪」や「運搬排雪」が追いつかない状況になり、市民生活に影響が出ました。

## 市民のみなさんからの「声」



- ・「拡幅除雪」や「運搬排雪」が追いつかないのは、予算を減らしたからでは？

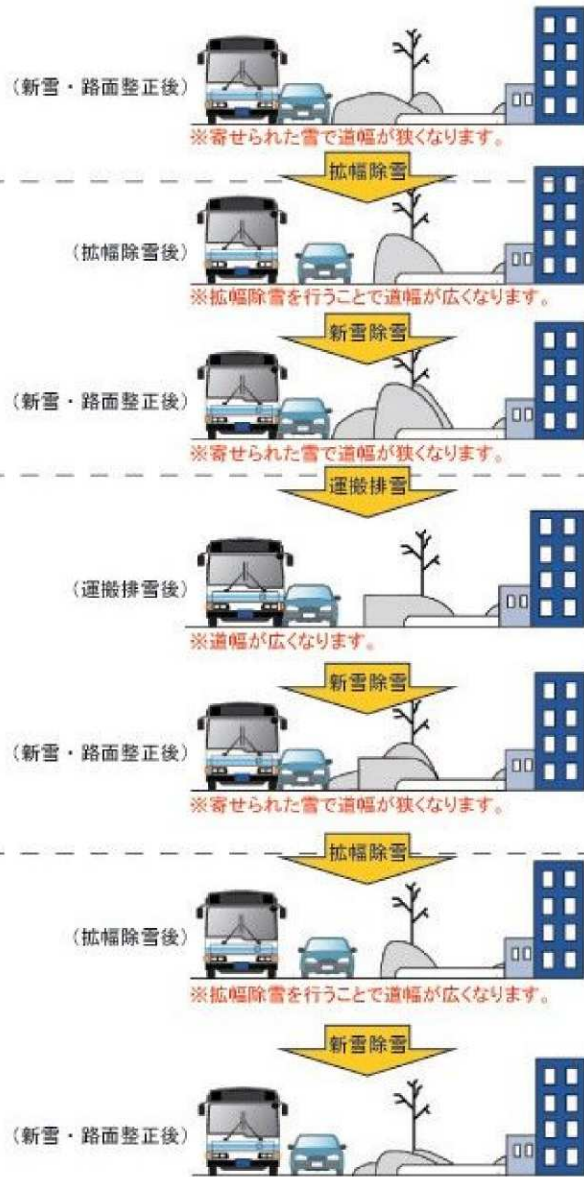
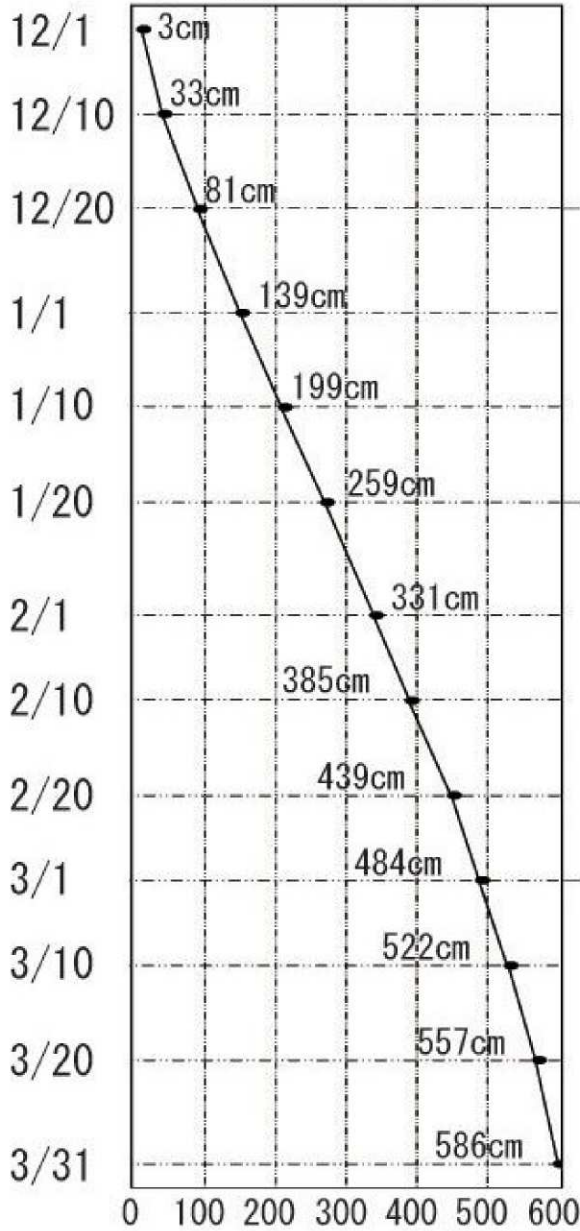
- ・予算は前年とほぼ同額です。
- ・限られた機械や人員の中で、まずは**通行の確保**のため、**新雪除雪を優先**する必要がありました。
- ・作業の流れは、次のパネルをご覧ください。



# 除排雪作業の流れ

12月から3月

【降雪量の平年値】



新雪除雪

降雪状況に応じて除雪作業を行います。



拡幅除雪

道路幅員が狭くなった時に作業を行います。



運搬排雪

拡幅除雪で雪が積み上がらなくなる時に作業を行います。